

みえないちから

校長 小林 信



例年より早い2学期のスタートで約1か月が過ぎました。子ども達の夏休みの作品を掲示しました。どの作品も子ども達なりに工夫した作品で夏休みがんばったことがうかがえうれしく思いました。

2学期は、1学期に取り組んだことがもとなり、より学びが広がり深まる時です。また、行事を通して子どもの成長がたくさん見られる学期です。さらに学級の枠を超えて子ども達のかかわりが増えてくる学期ともいえます。その中で、子ども達は友達の良さに気づいていくと考えます。そこで、始業式の日子ども達に頑張してほしいこととして、「友達の良いところを見つけて伝えよう」と話をしました。1学期の出会いの時を経て、より友達の良さに気づき、認め励ますことができる人になってほしいと考えます。また、認め励ます友達がいるからこそ、より難しい課題にチャレンジする人であってほしいと思います

2学期の子どもたちの活躍に期待しています、

運動会 (9・17)

9月17日(土)に運動会を実施しました。当日は、日差しもあまり強くなく活動しやすい天候でした。スローガン「最高の笑顔！かがやけみはしっ子」のもと子ども達の一生懸命な姿がたくさん見られた運動会になりました。

6年生は、2学期早々から運動会準備に取り組み、特に応援合戦の選曲、振り付けに苦勞したようです。昇降口掲示板には、色別集会での様子が毎回写真、コメント付きで掲示され各色の進行状況が伝えられていました。



うまくいかなかったときは、プレッシャーもあったでしょう。自分たちの思いを下級生に伝えることの難しさも感じたことでしょう。台風で臨時休業もあり、焦る気持ちもあったことでしょう。様々な思いを乗り越えて本番見事な応援を披露してくれました。6年生の頼もしさを感じました。また、各色の応援の紹介をはにかみながらパフォーマ

ンスを加えて紹介する姿も素敵でした。まずは、6年生の頑張りに感謝です。



短距離走では、一人一人の名前が呼ばれてからのスタートでした。たくさんの保護者の方の前で走るのは緊張したと思います。一生懸命走り終えた後、ほっとして見せる子ども達の笑顔がとても素敵でした。



1・2年生種目「ダンス de たまいれ」は、実はダンスがメインであるといわれ「どうして・・・」と思っていましたが本番見て納得。応援席の子ども達も一緒にダンスをしていました。1・2年生を盛り上げようと全校がダンスで一つになりました。



中学年、高学年種目、そして、下学年リレー、上学年リレーともに熱戦で協力して取り組もうとする姿がとても印象的でした。



一人一人が一生懸命頑張った、そして、それをしっかり拍手で応援できた、温かい雰囲気の中で運動会を終わることができました。

オリンピックでも高校野球でもなぜか一生懸命応援してしまう。それはなぜかという、人は一生懸命な人が好きなんだと思います。子ども達には、目の前のことを一生懸命取り組むことを通して、たくさんの人に好かれる人になってほしい、または、それを支えに大きく飛躍してほしいと感じました。保護者の皆様、来場し応援してくださりありがとうございました。